

子どもたちと教育のより良い未来をめざして

第67次

千葉県教育研究集会

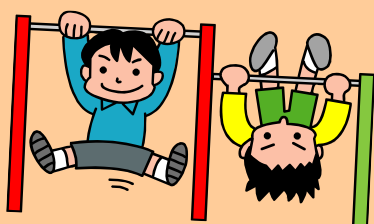
開催日・日程

11月3日(金)

9:20~10:10 全体会

10:40~16:30 分科会

(9:30~16:30) ※全体会に参加しない分科会



※分科会の提案本数によって、全体会への参加・不参加、また分科会の開始時刻が決まります。詳細は下記にお問い合わせください。

会場

千葉県教育会館 他周辺施設

《千葉県教育会館へのアクセス》

JR千葉駅から 徒歩14分

JR本千葉駅から 徒歩9分

京成千葉中央駅から 徒歩6分

分科会

35の分科(散)会で
およそ300本の
レポート発表!



1	国語教育	言語 作文	10	自治的諸活動	小学校 中学校
		文学	11	幼年期の教育と保育問題	
		書写	12	人権教育	
2	外国語教育	小学校	13	特別支援教育	
		中学校	14	両性の自立と平等をめざす教育	
3	社会科教育	小学校	15	環境問題と教育	
		中学校	16	平和、国際連帯の教育	
4	数学教育	小学校	17	情報化社会と教育・文化活動	
		中学校	18	選抜制度と進路保障・キャリア教育	
5	理科教育	小学校	19	民主的学校づくり	
		中学校	20	教育条件整備の運動	
6	美術教育		21	地域との連携	
7	音楽教育		22	生活科	
8	技術・家庭科 教育	技術	23	教育課程	
		家庭科	24	総合学習	
9	保健・体育	保健	25	食教育	
		体育			

主催
後援

千葉県教職員組合・千葉市教職員組合

千葉県教育委員会／千葉市教育委員会／千葉県小学校長会／千葉県中学校長会

千葉県公立学校教頭会／千葉県教育研究会／千葉県PTA連絡協議会

千葉市PTA連絡協議会／日本労働組合総連合会千葉県連合会

《お問い合わせ先》 千葉県教職員組合（千葉県教育会館内） 043-224-0484

* 第66次県教研(昨年度)で提案されたテーマ *

外国語教育(小学校)/理科教育(中学校)/保健・体育(体育)/特別支援教育/食教育/の5分科会で
それぞれ提案されたテーマを紹介します!

<第2分科会 外国語教育(小学校)>

- 提案1 生き生きとコミュニケーション活動にとりくむ児童の育成
～外国語活動を通して～
- 提案2 子どもが主体的に活動する外国語活動の授業づくり
- 提案3 積極的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成
～コミュニケーションの楽しさを味わえる活動の工夫を通して～
- 提案4 人と関わる意欲を育む外国語活動
～歌を活用した指導法の工夫を通して～
- 提案5 3・4年生から始まる外国語活動の工夫
～発達段階に応じた授業展開を通して～
- 提案6 「外国語活動」から「英語」へ
～小中連携のとりにくみにおける、中学校との円滑な接続を図る
小学校外国語活動の展開～
- 提案7 伝え合う力を育てるための外国語活動
～将来の夢を発表する活動を通して～
- 提案8 外国語使用への有用感と関心を高めるための言語活動
～実生活に沿った言語材料を通して～
- 提案9 コミュニケーション活動を充実させるための、インテイク活動の在り方に関する研究
～インフォメーション・ギャップを取り入れた
アクティビティーの展開～



<第5分科会 理科教育(中学校)>

- 提案1 興味・関心を高め、主体的に思考し表現する力を高める指導方法の工夫
～物質を粒子でとらえる学習を通して～
- 提案2 化学反応式についての理解を深める粒子モデルの活用法
- 提案3 生徒一人ひとりが学び合い分かち合える教材の工夫
～地学分野の観察・実験を通して～
- 提案4 魚類を使った体感・実感できる理科指導の工夫
～アジやドジョウ等のからだのつくりの観察を通して～
- 提案5 物質の化合に関する生徒の意欲を高める観察・実験の工夫
～銅の酸化の実験における工夫を通して～
- 提案6 生徒全員が「わかった」を実感できる授業の工夫
～学びのユニバーサルデザインを取り入れた授業づくりを通して～
- 提案7 科学的な思考力・表現力を高める指導法の工夫
～エネルギー分野での主体的・協働的な学習活動を通して～
- 提案8 仮説設定を主体的に行い、科学的な思考力・表現力を育成する授業の工夫
～4QSとホワイトボードの活用を通して～
- 提案9 科学的な思考力・表現力を育成する指導法の工夫
～コミュニケーションボードを用いた話し合い活動を通して～
- 提案10 科学的に探究する能力を育てる指導の工夫
～日常生活と理科をつなげる学習を通して～



<第9分科会 保健・体育(体育)>

- 提案1 スモールステップの学習が運動技能に及ぼす影響
～鉄棒運動の課題解決学習を通して～
- 提案2 基礎・基本を身につけ、意欲的に表現する児童の育成
～体育科「表現リズム遊び・表現運動」を通して～
- 提案3 生きる力を育てる保健体育学習の在り方
～自らとりくむ健康・体力づくりをめざして～
- 提案4 人間関係形成能力を高め、個人・集団の技能向上を図るとりくみ
～体育理論における言語活動の充実をめざして～
- 提案5 小中の連携を生かして、体力をバランスよく高める体育指導のあり方
～富津市体力向上プログラムを活用した授業づくり～
- 提案6 「わかる・できる・関わり合う」体育学習をめざして
～「学び合い」「関わり合い」の場を多く取り入れた実践を通して～
- 提案7 誰もが楽しく意欲的にとりくめるネット型ボール運動の指導のあり方
～ソフトバレーボールの授業実践を通して～
- 提案8 誰もが楽しめるボール運動の在り方
～ユニバーサルデザインを取り入れた指導を通して～
- 提案9 自ら課題をもち、意欲的にとりくむ体育学習
～投げる、打つ、捕る力を高めるベースボール型の実践～
- 提案10 児童の意欲を高めるベースボール型の運動
～守備に重点を置いた指導を通して～
- 提案11 誰もが得点にかかわることができるボール運動の在り方
～中学年「キャッチ de コーン」の教材開発を通して～
- 提案12 活力のある児童を育む体育指導のあり方
～投力向上に特化した、ベースボール型ゲームの授業作り～



<第13分科会 特別支援教育>

- 提案1 幼稚園・保育園、小学校の特別支援教育における連携の在り方
～小学校へのスムーズな移行のための適切な支援～
- 提案2 中学校の就学指導 ～事例とその考察～
- 提案3 できる喜びを実感しながら、主体的に運動に関わる子どもの育成
～特別支援学級 体育の授業「ボール投げ」の実践を通して～
- 提案4 環境によって障がい相変えるという視点をもった児童を育てるとりくみ
～通級指導教室担当が行う障害理解授業～
- 提案5 自閉傾向のあるA児に対するトークンシステムを活用した行動変容のとりにくみ
- 提案6 通常学級におけるユニバーサルデザインの視点を活用した国語科の指導
～2年生 じゅんじょや様子を考えて読む「さけが大きくなるまで」を通して～
- 提案7 一人一人のニーズに応じた教育支援をめざして
- 提案8 特別支援学級でのキャリア教育のあり方



<第25分科会 食教育>

- 提案1 心身の成長を考え健康的な生活を営む児童の育成
～給食指導主任・家庭との連携を生かした食教育の充実～
- 提案2 地域の特産物を生かした食に関する指導の在り方
～食を通して他者の気持ちを考えられる児童の育成～
- 提案3 組織的・継続的に食育を実践する方法
～署名人をめざして～
- 提案4 発達段階に応じた系統的な食育指導のあり方
～学校の特色を生かしたとりくみ～
- 提案5 自己の食生活を見つめ直しよりよい食生活を送ろうとする児童の育成
- 提案6 給食センター勤務の栄養教諭の在り方
～食に関する指導の継続した実践をめざして～
- 提案7 子どもが「今日の給食を家でも作って」というようになるために
～学校・家庭との連携～
- 提案8 児童に食の大切さを ～給食完食をめざして～